

# 平成30年度(第1回)除染業務講習会(現場監督者コース)開催の御案内



下記の第1回除染業務講習会(現場監督者コース)の募集を行います。

【主催】福島県 【受託者】一般社団法人 福島県建設業協会

県内の除染業務に従事される現場の監督者等の方を対象に、業務を行うために必要な専門的な知識と技能習得を目的として開催します。

また、本コースは除染電離則の作業指揮者教育も含めた講習会として開催しています。

## 募集に当たっての留意点

- ① 募集締切は平成30年5月23日(水)必着とします
- ② 申込条件については裏面の「受講資格」を御確認ください。
- ③ 定員を超過した場合は、抽選により受講者を決定します。

## ■日程・会場・定員

回	開催日	会場	定員
第1回	H30.5.31(木)	ビッグパレットふくしま (郡山市南2丁目52番)	50名

## ■カリキュラム

	時間	内容
講義	9:00~17:30 (受付8:30~8:55)	<ul style="list-style-type: none"><li>・放射性物質汚染対処特措法及び関係ガイドライン並びに除染業務に関する労働災害及び労働局による監督指導状況</li><li>・作業指揮者の役目と心得</li><li>・作業の方法の決定及び除染業務従事者の配置に関すること</li><li>・異常時における措置に関すること</li></ul> <p>※ 講義終了後試験を実施します。合格者には後日郵送にて所属事業所宛修了証を送付します。不合格者の方には再試験を実施します。(日程等は、後日本人に通知します。)</p>

- **申込方法** 別紙申込書に必要事項を記入の上、受講資格を証明する書類及び連絡先住所を記載した返信用封筒【長型3号 82円切手貼付（1人あたり1通）】を同封し、郵送又は持参にて申し込んでください。なお封筒の表に「除染業務講習会申込書在中」と朱書きしてください。（FAX・メール等での受付は行いません。）  
※この申込で頂いた個人情報は講習会に関することに限り使用させていただきます。

【申込・問合せ先】

一般社団法人 福島県建設業協会 復興事業・原子力発電所事故避難企業支援室

〒960-8061 福島市五月町 4-25 福島県建設センター3F TEL：024-521-0244 FAX：024-522-4513

■ **受講資格** ○下記の条件を満たす方。

福島県主催の平成23年度除染業務講習会、平成24年度～平成30年度除染業務講習会（業務従事者コース）の修了者及び当該修了者と同等の知識と経験を有する者。ここで、同等の知識と経験を有する者とは、「東日本大震災により生じた放射性物質により汚染された土壤等を除染するための業務等に係る電離放射線障害防止規則」に定める除染等業務特別教育（講義及び実習）を受講した者とする。

・対象者 除染を業務として行っている（又は行う予定である）県内企業に勤務されている方（現在、設置済みの事業所に限る）

※本講習会は、暴力団関連企業等に該当する方の受講はお断りします。

また、満18歳に満たない方（年少者）の受講はお断りします。

■ **添付書類** ○受講資格を有することを確認するために、下記（1）～（7）のいずれかの書類を申込書と併せて郵送又は持参してください。

- （1）除染業務講習会（福島県）修了証の写し
- （2）除染等業務講習会（環境省）修了証の写し及び使用する機器等の取扱いの実技教育を実施したことを証する書類（様式第1号）
- （3）除染作業安全担当者指導会（厚生労働省）修了証の写し及び使用する機器等の取扱いの実技教育を実施したことを証する書類（様式第1号）
- （4）除染等業務特別教育（基準協会等）修了証の写し及び使用する機器等の取扱いの実技教育を実施したことを証する書類（様式第1号）
- （5）除染業務講習会（県認定）修了証の写し
- （6）除染業務等特別教育講習会（福島広域雇用促進支援協議会）修了書の写し
- （7）上記（1）～（6）の修了証を有する者を講師とした労働安全衛生規則第38条による当該特別教育を実施した記録（受講者、科目等）の写し及び講師の方の修了証の写し、使用する機器等の取扱いの実技教育を実施したことを証する書類（様式第1号）

■受講料 ○無料

■申込期間 平成30年4月17日(火)～平成30年5月23日(水) ※必着

■受講者決定 ○応募多数の場合は、抽選により受講者の決定を行いますので御了承願います。なお、受講の可否については、同封していただいた返信用封筒によりお知らせします。  
○5月28日(月)までに受講の可否についての通知が届かない場合は、お手数ですが(一社)福島県建設業協会 復興事業・原子力発電所事故避難企業支援室までご連絡ください。(電話024-521-0244)

■今後の開催予定(第2回で終了となります。)

回	開催日	会場	定員
第2回	H30.7.31(火)	福島県建設センター (福島市五月町4番25番)	50名

■申込書・様式第1号

○下記申込書に必要事項を記入し、必要書類と合わせて郵送又は持参にて申し込みください。

## 平成 30 年度第 1 回除染業務講習会（現場監督者コース）申込書

※記入漏れ、虚偽記載がある場合は受理できません。

(ふりがな) 受講者氏名/生年月日  受講者住所  受講者電話/携帯  受講資格確認 (該当する番号を記載 して必要書類を添付し てください)	(ふりがな ) 氏 名 S・H 年 月 日生 ( 歳) (男・女)  (〒 ) 電話 携帯  ① 除染業務講習会（福島県）を修了した方 ② 除染等業務講習会（環境省）を修了し、使用する機器等の取扱いの実技教育を受講した方 ③ 除染作業安全担当者指導会（厚生労働省）を修了し、使用する機器等の取扱いの実技教育を受講した方 ④ 除染等業務特別教育（基準協会等）を修了し、使用する機器等の取扱いの実技教育を受講した方 ⑤ 除染業務講習会（県認定）を修了した方 ⑥ 除染業務等特別教育講習会（福島広域雇用促進支援協議会）を修了した方 ⑦ 上記①～⑥の方を講師として除染等業務特別教育（講義及び実習）を受講した方  <div style="text-align: right; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;">                     該当番号                       _____                 </div>
勤務先の事業所等 事業所名、所属(業種)  所在地/担当者の電話 /FAX	事業所名 (1 土木 2 建築 3 清掃 4 造園 5 塗装 6 廃棄物処理 7 その他 _____) ※○で囲んでください。  (〒 ) 電話 FAX  <div style="text-align: right;">                     (事業所担当者 所属 氏名 )                 </div>

※チェックリスト(下記によりチェック後、申し込みください)

1	申込書には全項目記載しましたか。	<input type="checkbox"/>
2	申込書を入れた封筒には御希望の「会場（講義）」「除染業務講習会申込書在中（朱書き）」をお書きですか	<input type="checkbox"/>
3	受講資格を証明する書類は同封しましたか	<input type="checkbox"/>
4	受講決定をお知らせする返信用封筒（返信先住所記載、82 円切手貼付）を同封しましたか	<input type="checkbox"/>

(様式第1号)

## 実 技 教 育 修 了 証 明 書

下記の者は、東日本大震災により生じた放射性物質により汚染された土壌等を除染するための業務等に係る電離放射線障害防止規則に係る特別教育に関して、下記のとおり使用する機器等の取扱いの実技教育を修了したことを証明します。

平成 年 月 日

会社の所在地  
名 称  
代 表 者 \_\_\_\_\_ 印

証明を受ける者の氏名 \_\_\_\_\_

証明を受ける者の生年月日 \_\_\_\_\_ 昭和・平成 年 月 日生 ( 歳)

実技教育を実施した日時 \_\_\_\_\_ 平成 年 月 日

\_\_\_\_\_ 時 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 分 ( 時間 分)

教育(実技)を行った講師名等 \_\_\_\_\_ 会社名 :

\_\_\_\_\_ 氏 名 :

### 記載要領

- 1 この証明書は、証明を受ける者ごとに作成すること。
- 2 証明者は、証明を受ける者が属する会社の所在地、名称、代表者名を記載すること。
- 3 会社の代表者は、労働安全衛生規則第38条による当該特別教育を実施した記録(受講者、科目等)の写しを添付すること。
- 4 講師については、実技教育を行うことができる技能を有することを証明できる書類として特別教育受講記録(修了書等)又は放射線取扱主任者等の資格の合格証の写しなどを添付すること。